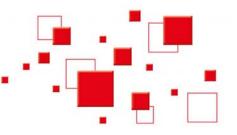
テクニカルインフォメーション

トランスパーレントシーラー CP



2 液型トランスパーレント アクリル シーラー

製品分類: C 2.3

製品説明

トランスパーレント CP は、ウェット・オン・ウェットで塗装する2液型シーラーです。本製品は、密着向上剤や中 古車の補修に使用するシーラーとして利用することができます。新車でカスタムペイントをする場合は、密着 向上剤としての利用に最適です。

付加情報

本品は脱脂洗浄後に研磨をしない場合でも、完全に硬化した耐溶剤性の素材に対し、優れた密着性を発揮します。また、ウォッシュプライマーの上に使用することも可能です。

技術特性

固形分	比重	
65 % ± 2	1.080 – 1.180 g / cm³	
保管温度	保管期間	
最低 5°C ~ 最高 45°C	24ヶ月	

使用方法

使用前に、よく撹拌してください。

<u>下地 / 前処理 / クリーニング</u>

PK 900 を使用して油分やシリコンなどは全て取り除く。この時、ごくわずかな範囲を丁寧に脱脂すること。

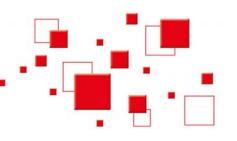
中古車を再塗装する場合は、PK 900 を浸した研磨パッドで表面を洗浄。表面が傷みやすい部分(ボンネットの 先端や、ドアの取っ手部分)は、P 500 で空研ぎすること。

本文書内のデータは、現時点での弊社の知識と経験に基づいて提供しております。弊社の製品を使用した作業、ならびに塗装に影響を及ぼす可能性のある様々な要因を考慮すると、本書で提供されている情報に関わらず、製品使用者それぞれにおいて調査や試験を実施する必要があります。本文書内の記述、図表、写真、値、比率、重量などは、一般的な情報に限定して提供しており、事前の通知なしに内容が変更されることがあります。また、製品仕様など、契約上同意した製品の品質とは区別して取り扱うものとします。最新版の文書が、全ての古い文章より優先されます。最新版は、Web サイト www.rmpaint.com または、営業担当者から入手することができます。弊社の製品使用者は、所有権、法律、規定など責任を持って順守しなければなりません。

R-M Automotive Refinish Paints, Z.I.du Merret F-60676 Clermont de l'Oise Cedex, Tel. (+33) (0) 3 44 77 77 77, 10/2015



テクニカルインフォメーション トランスパーレントシーラー CP



トランスパーレントシーラー CP:	300% (vol.)	100 g
D 80 / D 70:	100% (vol.)	27 g
FR 500 / R 2100 / R 2200 / R 2300	100% (vol.)	25 g
塗膜粘度 (20°C):		
ISO 4 カップ :	35 - 45 秒	
DIN 4 カップ :	17 - 19 秒	
ポットライフ:	20°C で 2 時間	
HVLP 重力式スプレーガン :	1.3 – 1.5 mm	0.7 bar (先端)
汎用重力式スプレーガン:	1.3 – 1.4 mm	2.0 – 2.5 bar
塗装回数:	1 🛽	
膜厚:	約 30 µm	
セッティングタイム(20°C):	30 分	
	D 80 / D 70: FR 500 / R 2100 / R 2200 / R 2300 塗膜粘度 (20°C): ISO 4 カップ: DIN 4 カップ: ポットライフ: HVLP 重力式スプレーガン: 汎用重力式スプレーガン: 塗装回数: 膜厚:	D 80 / D 70: 100% (vol.) FR 500 / R 2100 / R 2200 / R 2300 100% (vol.) 参膜粘度 (20°C): ISO 4 カップ: 35 – 45 秒 DIN 4 カップ: 17 – 19 秒 ポットライフ: 20°C で 2 時間 HVLP 重力式スプレーガン: 1.3 – 1.5 mm 汎用重力式スプレーガン: 1.3 – 1.4 mm 塗装回数: 1 回 膜厚: 約 30 μm

仕上げ

R-M トップコートをウェット・オン・ウェットで塗装。

セッティングタイムが 20 ℃で3 時間を超える場合は、中研ぎが必要となる。

安全に関する注意

2004 / 42 / IIB (cll) (540) 525: 製品分類: IIB.cll RFUでの EU 制限値は 540 g / L

本製品の VOC 含有量は 525 g/L

本製品には、取り除けない 0.1 μm 未満の細かい粒子が含まれている可能性があります。

業務用向けに限定された製品です。

これらの製品を使用される際には、労働安全衛生ガイドラインに従い個人保護具を着用して下さい。

